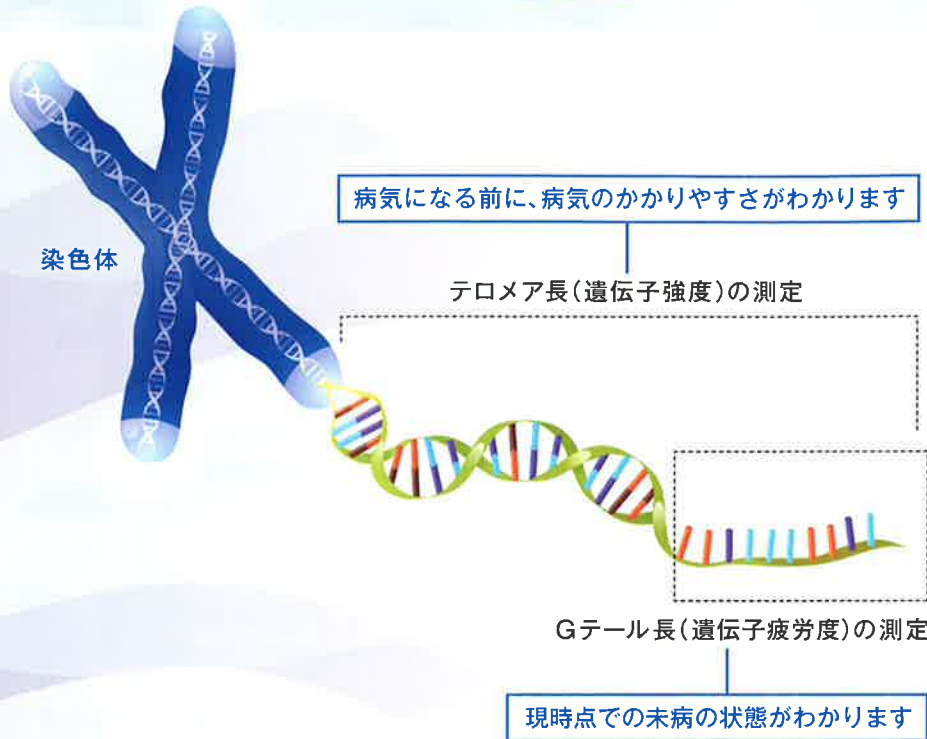


ミルテル検査で病気

世界オンリーワン*

未病検査

かくれている病気のリスクがわかる **テロメアテスト**



【テロメア】染色体の末端で遺伝子を保護している部分の名前。加齢やストレスにより短くなります。テロメアが短い人は、病気にかかりやすく、がんや生活習慣病の方は健康人に比べてテロメアが短いなどがわかっています。

【Gテール】テロメアの最末端にあるシッポのような部分。ストレスなどの環境因子で変化し、テロメア長の短縮に影響すると考えられています。Gテールが短い状態が続くと心血管疾患や認知症などの生活習慣病になりやすくなります。

こんな方におすすめします。

- ▶ 元気なうちから体調管理・健康管理をしっかり行いたい
- ▶ 生涯現役でいたい
- ▶ 身体のだるさが取れない、疲れがたまりやすい
- ▶ 生活習慣病の治療予備軍、あるいは治療を受けている

テロメアテストは何を測定するのか。

テロメアとその最末端であるGテールの長さを測ることで、あなたの遺伝子の強度、と疲労度、を測定

遺伝子強度
[テロメア長]

遺伝子疲労度
[Gテール長]

良好

注意

危険



テロメアテストで何がわかるのか。

心筋梗塞・脳梗塞・がん・認知症など、さまざまな加齢に伴う病気のリスクがわかります

- ▶ 遺伝子の強度と疲労度がわかる、いわば遺伝子の健康の通信簿、です
- ▶ 病気になる前に病気の芽を早めに摘みとることにつながります
- ▶ 病気のリスクが高い(注意、危険*2)と判定されても、生活習慣の改善などで、Gテールを長くできると考えられています

*2 Gテールが短く、テロメアに占める割合が少ない状態です。割合が少ないと病気になるリスクが高いことが知られています。

特許：特許 5514401, EP19359

引用：Tahara H et al., Nat Methods, 2:829-831(2005)

Hirashio S et al., Clin J Am Soc Nephrol, 9(12):2117-2122(2014)

Nezu T et al., EBioMedicine, 2(8):960-967(2015)

のリスクを見える化



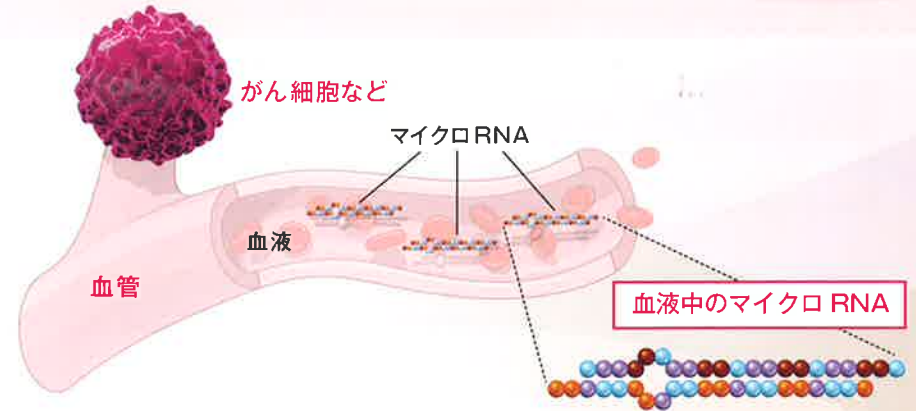
ミアテスト[®] がん・認知症のサインを見逃さない

早期発見検査

◆ミアテスト[®]は何を測定するのか、

**あなたの体に潜むがん細胞などから出る
マイクロRNAの分布を5段階(A-E)でリスク判定**

早期のがんなどでは、特定のマイクロRNAの増減がみられます。
ミアテスト[®]は、血液中の特定のマイクロRNAを測定し、早期のがんや
アルツハイマー型認知症のリスクを判定します



【マイクロRNA】遺伝子をコントロールする小さなサイズのRNA(リボ核酸)。小さい粒子(エクソソーム)に包まれて、細胞や組織から血液中に放出されます(図はエクソソームを省略しています)。エクソソームは、身体中に存在し、免疫など様々な調整をしているといわれています。がん細胞などからは特別なエクソソームが放出されるため、ミアテスト[®]はがん化した細胞から出るエクソソームの中のマイクロRNAを検出します。

◆ミアテスト[®]で何がわかるのか、

**がんとアルツハイマー型認知症のサインを
見逃さずに検出します**

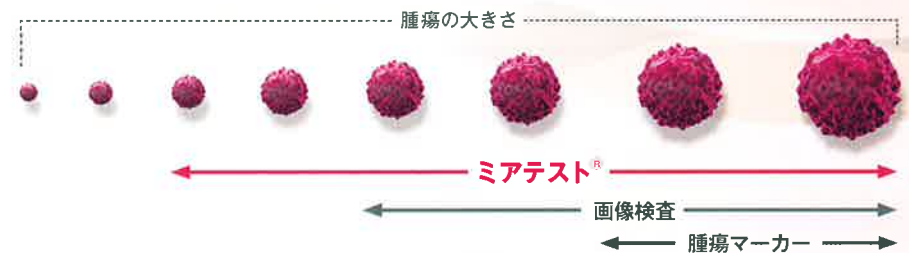
- ▶ がんは「早期発見、早期治療」なら、治る病気になってきています
 - ▶ ドクターの適切な指導により、早期からの観察と治療に役立てられます
- (注意：本試験では発症の診断はできません)



など

※現在、検査できる疾患については、お問い合わせください。
特許：特願2015-051327, 特願2014-41594.PCT出願、その他特許申請中

**これまでの検査(画像検査・腫瘍マーカー)よりも
早期に発見できる可能性があります。**



◆こんな方におすすめします。

- ▶ がんで亡くなった家族・親族が多く気にかかっている
- ▶ できることなら認知症にならずに人生を全うしたい
- ▶ がんや認知症の兆候を少しでも早く発見したい
- ▶ 最近物忘れがひどい気がする